

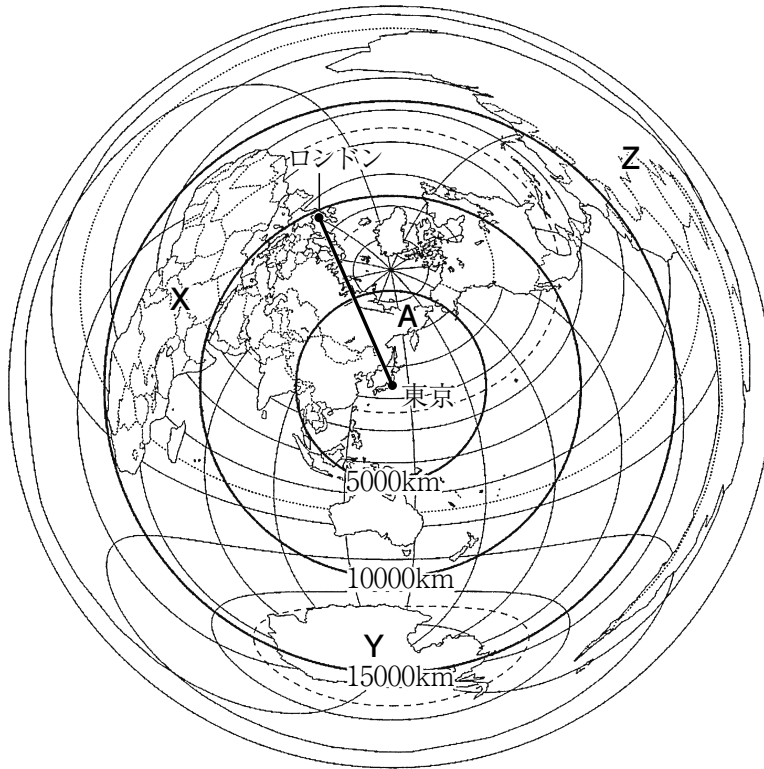
令和8年度

入学試験社会問題

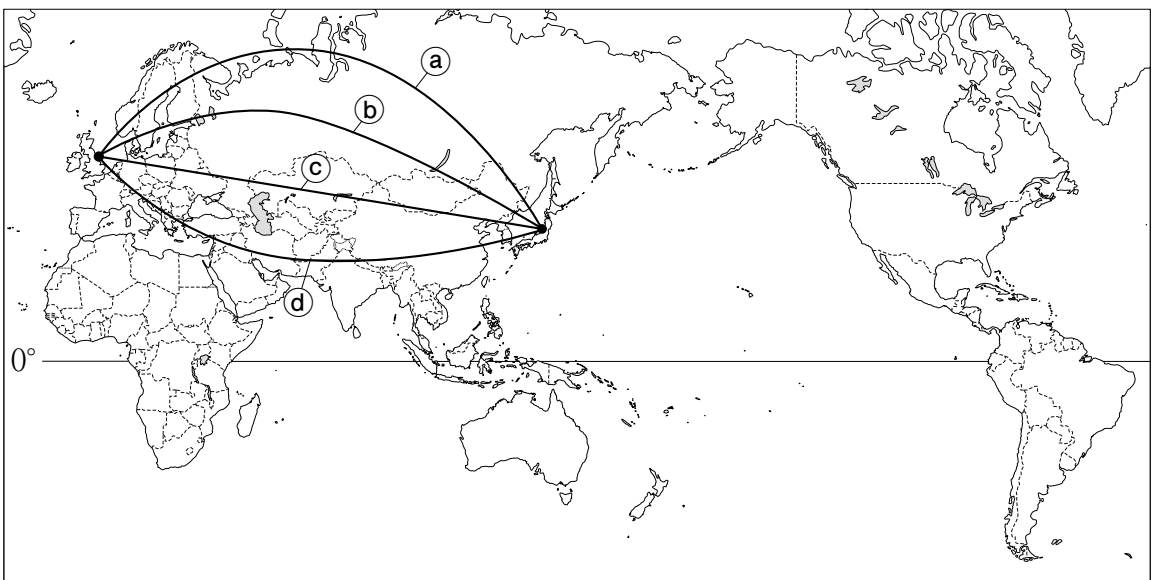
〔注〕 ○解答は解答用紙の枠からはみ出さないように記入すること。
○問題用紙は持ち出さないこと。〕

〔 1 〕 次の略地図を見て、あとの問いに答えなさい。

【略地図 1】



【略地図 2】



(1) 略地図1は、東京を中心としたもので、中心からの距離と方位が正しい地図です。
略地図1中のAの直線は、東京とロンドンの最短コースを表しています。次の各設問に答えなさい。

設問1 略地図1中のコースAは、略地図2中では①～④のどのコースになるか。
正しいものを①～④から一つ選び、記号で答えなさい。

設問2 略地図1中のコースAはおよそ何kmあるか。正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 5000km イ. 10000km ウ. 15000km エ. 20000km

設問3 略地図1中にある、略地図2中になく大陸は、略地図1中のX～Zのどれか。記号と大陸名の組み合わせとして正しいものを、次のア～ケから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 記号：X 大陸名：アフリカ イ. 記号：X 大陸名：南アメリカ
ウ. 記号：X 大陸名：南極 エ. 記号：Y 大陸名：アフリカ
オ. 記号：Y 大陸名：南アメリカ カ. 記号：Y 大陸名：南極
キ. 記号：Z 大陸名：アフリカ ク. 記号：Z 大陸名：南アメリカ
ケ. 記号：Z 大陸名：南極

設問4 略地図2の図法とその用途についての組み合わせとして正しいものを、次のア～ケから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 図法：正距方位図法 用途：航空図
イ. 図法：正距方位図法 用途：海図
ウ. 図法：正距方位図法 用途：分布図
エ. 図法：メルカトル図法 用途：航空図
オ. 図法：メルカトル図法 用途：海図
カ. 図法：メルカトル図法 用途：分布図
キ. 図法：メルカトル図法 用途：航空図
ク. 図法：メルカトル図法 用途：海図
ケ. 図法：メルカトル図法 用途：分布図

〔 2 〕 産太郎君は日本の養殖業に興味を持ち、いくつかの生産地について調べてみました。産太郎君がまとめた次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

<三重県 志摩半島>

三重県の南東部に位置する志摩半島は、複雑に入り組んだ海岸線が特徴の地域である。この地形は（ X ）海岸と呼ばれ、深い入り江や大小の湾が数多く見られる。志摩半島の代表的な湾である英虞湾は、波が穏やかで、昔から漁業が盛んに行われてきた。

明治時代末期に世界で初めて（ A ）の養殖に成功している。現在でも（ A ）は地域を代表する産業として発展し、国内外から高く評価されている。また、半島の自然は美しく、海の青さや島々の景観は多くの観光客を引きつけている。

志摩半島の北に広がる伊勢湾は、中京工業地帯^aに面しているため、赤潮の被害^bに苦しめられてきた。

<広島県 広島湾>

広島県の南部に広がる広島湾は、瀬戸内海の一部にあたり、穏やかな海と多くの島々が特徴の地域である。湾の周辺には大きな川が流れ込み、古くから海上交通の重要な拠点として利用されてきた。周囲には広島市をはじめとする都市が位置し、港湾を中心に商業や工業が発達している。

広島湾で特に有名なのは、（ B ）の養殖である。広島県は日本有数の（ B ）の生産地であり、湾内の静かな海は（ B ）の成長に適した環境となっている。養殖いかだが海面に並ぶ風景は、この地域ならではのものだ。

<愛媛県 宇和島湾>

愛媛県南部に位置する宇和島湾は、四国西岸の宇和海に面した穏やかな湾で、志摩半島と同じく、（ X ）海岸と大小の島々が特徴である。温暖な気候に恵まれたこの地域では、古くから漁業が盛んに行われてきた。特に宇和島湾は波が静かで、水質が安定しているため、海面養殖業が発達している。

宇和島湾で最も知られているのは、タイ・ブリなどの養殖である。特にタイ養殖が有名で、近年はみかん^cの皮をエサに加えて魚のくさみを消すなどの取り組みも行われている。全国でも有数の生産量を誇り、品質の良さでも高い評価を受けている。湾内には多くの養殖いけすが並び、地域の重要な産業として人々の生活を支えている。また、（ A ）の養殖も行われており、豊かな海を生かした多様な水産業が展開されている。

＜鹿児島県 長島町＞

鹿児島県の北西部に位置する長島町は、天草諸島に近い場所にあり、海に囲まれた自然豊かな地域である。町は長島本島と周辺の島々からなり、橋によって九州本土と結ばれている。(X) 海岸で、入り江が多く見られることから、古くから漁業が盛んな地域として発展してきた。

特に、ブリやカンパチなどの海面養殖が盛んで、全国でも有数の産地として知られている。潮の流れが速く澄んだ海は、魚が健康に育つ環境として適しており、町の重要な産業となっている。

島の高台からは東シナ海を望む景色が広がり、観光客に人気である。

- (1) 文中の空欄 (A) と (B) にあてはまる水産物の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. A - 真珠 B - カキ イ. A - 真珠 B - ワカメ
ウ. A - ホタテ B - カキ エ. A - ホタテ B - ワカメ

- (2) 文中の空欄 (X) にあてはまる海岸地形を何というか。解答欄に答えなさい。

- (3) 下線部 a について、中京工業地帯について説明した文として誤っているものを、次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 中京工業地帯は工業出荷額が非常に大きく、日本の工業を代表する地域です。
イ. 中京工業地帯には自動車関連産業が集積しています。
ウ. 中京工業地帯の発展には、労働力が豊富だったことが大きく影響しました。
エ. 中京工業地帯の工業は、かつて石炭産地に近いことで発展しました。
オ. 中京工業地帯では、企業間の取引や技術協力のネットワークが強くなっています。

(4) 下線部 b について、「近畿の水がめ」とよばれる琵琶湖も、赤潮の被害に苦しめられてきました。そのため琵琶湖では、水質の悪化を防ぐために、湖岸にある植物を植えたり保護したりする活動が行われています。水質改善のために、湖岸に植えられたり保全されたりしている植物として正しいものを、次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. アマモ イ. ススキ ウ. アシ エ. マングローブ オ. ハマナス

(5) 下線部 c について、愛媛県では、みかんは主にどのような場所で栽培されているか。その場所として正しいものを、次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 盆地の底に広がる平地
- イ. 河川がつくる沖積平野
- ウ. 瀬戸内海に面した山の斜面（段々畑）
- エ. 高い山の山頂付近
- オ. 湿地帯の低地

〔3〕 次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。



(1) 地図中のX・Yの河川名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

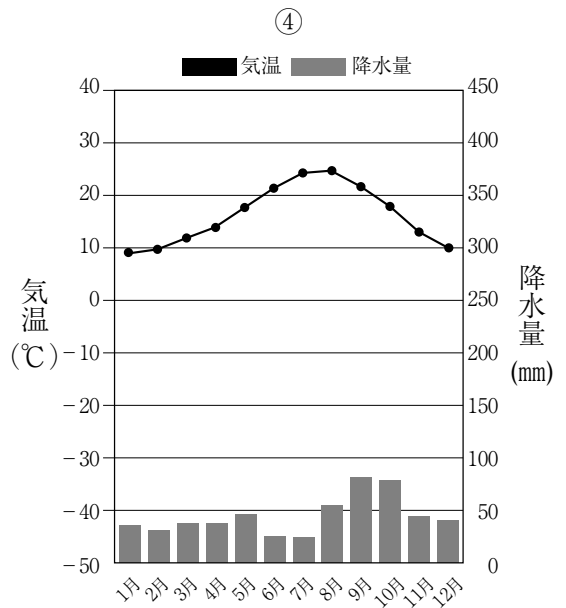
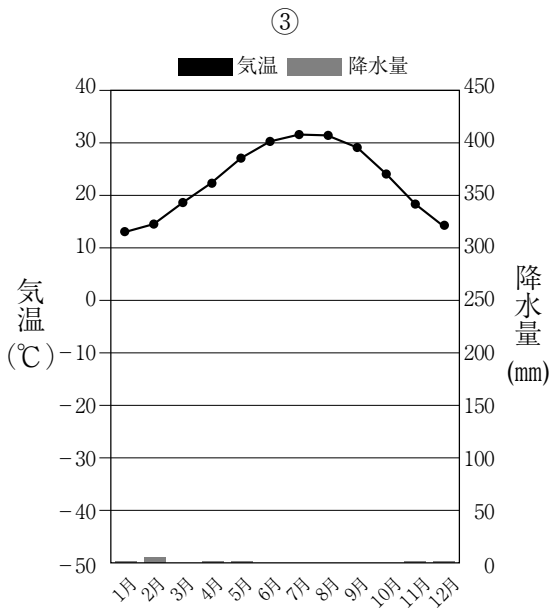
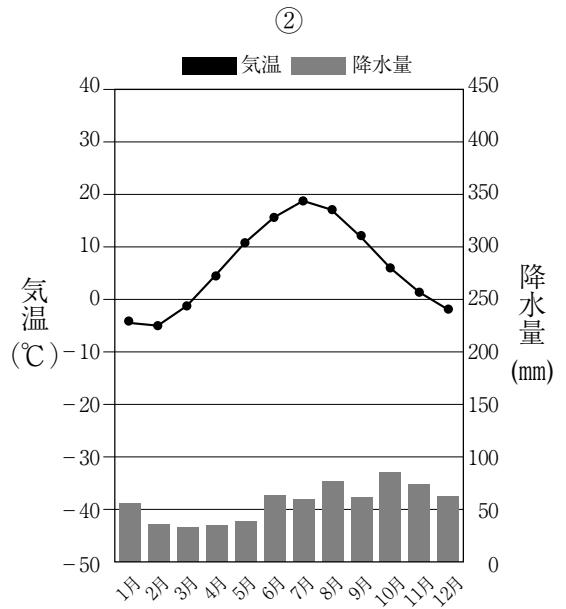
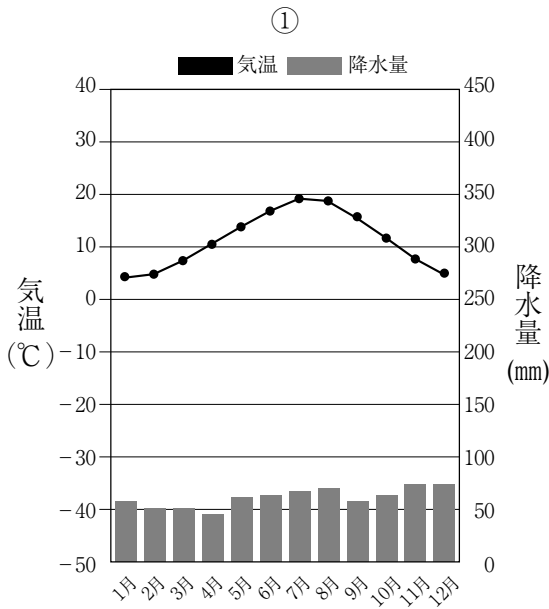
ア. X－ライン川 Y－セーヌ川

イ. X－ライン川 Y－ドナウ川

ウ. X－ドナウ川 Y－ライン川

エ. X－ドナウ川 Y－セーヌ川

(2) 次の①～④の雨温図は、地図中 a～d の都市のいずれかのもので、雨温図と都市の組み合わせとして正しいものを、次のア～クから一つ選び、記号で答えなさい。



- ア. ① = a イ. ① = c ウ. ② = b エ. ② = d オ. ③ = d
 カ. ③ = c キ. ④ = a ク. ④ = b

〔 4 〕 次のA～Fの各時代を説明する文を読み、あとの問いに答えなさい。

- A 稲作は水田をつくって、木でできた鍬や鋤で耕し、現代のように田植えをするのではなく直接田んぼに種もみをまいていました。そして、秋になると「石包丁」を使ってつみ取ります。米は収穫してからも、しばらく保存することができるため、その貯蔵しておく場所が必要で、(1) に貯蔵しました。
- B この頃、豪族の影響力が強まり、豪族同士の戦いや争いも出てきました。後に、蘇我氏が(2) と争います。蘇我氏は、仏教などの渡来人が伝える外国文化の受け入れに積極的でした。それに対して、(2) は、仏教受け入れには反対でした。
- C わが国にも、石を打ち欠いた道具を用い、大型獣を倒し食料にしていた時代がありました。
- D 近畿地方の有力な豪族が集まってヤマト政権ができました。ヤマト政権は天皇を中心としており、その天皇のことを(3) と呼んでいました。(3) を中心としたヤマト政権は、話し合いや武力によって各地の小国を従えていき、やがて日本国土の大半を統一したと言われています。
- E この時代には、しだいに農業や土器の生産が始まっていきました。農業では、クリなど実のなるものを栽培し、人々は、クリやドングリなどを食料にしていました。この頃、原始的な農業は始まっていましたが、まだ本格的な農業は、この時代には始まっていないと考えられています。この時代の家は、(4) といって、地面に穴をほりさげたあとに、柱を立てて、草ぶきの屋根をかけただけの住居に住んでいました。
- F この時代は、(5) と呼ばれる法に基づき、天皇を中心とした中央集権的な国家づくりが完成した時代です。

(1) 上のA～Fの各文中の空欄1～5に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----|----------|---------|--------|-----------|--------|
| ア. | 1 - 貝塚 | 2 - 大伴氏 | 3 - 豪族 | 4 - 平地式住居 | 5 - 格式 |
| イ. | 1 - 高床倉庫 | 2 - 物部氏 | 3 - 大王 | 4 - 竪穴住居 | 5 - 律令 |
| ウ. | 1 - 高床倉庫 | 2 - 大伴氏 | 3 - 豪族 | 4 - 平地式住居 | 5 - 格式 |
| エ. | 1 - 貝塚 | 2 - 物部氏 | 3 - 大王 | 4 - 竪穴住居 | 5 - 律令 |

- (2) 次の説明文1～6は、それぞれA～Fのいずれかの時代のものです。1～6の各文とA～Fの時代が一致する組み合わせとして正しいものを、下のア～キから一つ選び、記号で答えなさい。

説明文

- 1 卑弥呼は、魏の皇帝から、親魏倭王という称号の入った金印 などを受け取りました。卑弥呼の政治は、まじないや占いによるものだったようです。卑弥呼は、宮殿から出てこず、人々の前にほとんど姿を見せなかったようです。
- 2 アメリカ人のモースが東京にある大森貝塚を発掘調査し土器・石器・骨角器などの人工遺物が出土し、土器が使われていたことがわかりました。また、この頃に人々の定住がはじまったといわれています。
- 3 青年、相沢忠洋が群馬県・岩宿遺跡の（ X ）から打製石器を発掘しました。その時代の人々の生活は主に狩猟と採取が行われ、集落をつくり定住することはなく洞窟などで生活していました。
- 4 この時代には、平城京を都とし、仏教が盛んになり、東大寺の建立が進められました。また、『古事記』・『日本書紀』といった歴史書や、『万葉集』などの和歌集も編さんされました。
- 5 推古天皇は、摂政として聖徳太子（厩戸王）という人物を立て、聖徳太子に、朝廷の強さをますための、あたらしい法律や政治のしくみをつくらせました。聖徳太子らによる改革では、冠位十二階の制と、十七条憲法があげられます。
- 6 当時の中国の国「宋」の歴史書である「宋書」倭国伝には、「倭の五王」という5人の王が、それぞれの治世の時に使者を送ってきたことが書かれています。

- | | | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ア. | A - 1 | B - 3 | C - 2 | D - 4 | E - 5 | F - 6 |
| イ. | A - 2 | B - 1 | C - 3 | D - 5 | E - 6 | F - 4 |
| ウ. | A - 1 | B - 5 | C - 3 | D - 6 | E - 2 | F - 4 |
| エ. | A - 3 | B - 2 | C - 1 | D - 4 | E - 6 | F - 5 |
| オ. | A - 4 | B - 1 | C - 2 | D - 3 | E - 5 | F - 6 |
| カ. | A - 5 | B - 6 | C - 2 | D - 1 | E - 3 | F - 4 |
| キ. | A - 2 | B - 5 | C - 1 | D - 3 | E - 4 | F - 6 |

- (3) (2) の説明文3中の空欄Xにあてはまる語句を解答欄に合わせて書きなさい。

(4) A～Fの各文を時代の早い順に並び変えた時の組み合わせとして正しいものを、次のア～キから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|----------------|----------------|
| ア. A-D-C-B-E-F | イ. B-A-D-F-E-C |
| ウ. A-B-C-D-E-F | エ. B-A-C-D-E-F |
| オ. C-E-A-D-B-F | カ. D-E-F-B-C-A |
| キ. C-B-A-D-E-F | |

(5) 次の1～4の各史料は、A～Fの各時代のどれかにそれぞれ一致します。その組み合わせとして正しいものを、下のア～キから一つ選び、記号で答えなさい。

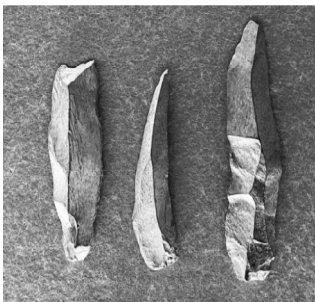
1



2



3



4



- | | |
|--------------------|--------------------|
| ア. 1-A 2-C 3-B 4-D | イ. 1-F 2-A 3-C 4-D |
| ウ. 1-E 2-F 3-C 4-A | エ. 1-C 2-D 3-B 4-F |
| オ. 1-A 2-C 3-E 4-B | カ. 1-E 2-A 3-C 4-F |
| キ. 1-C 2-F 3-D 4-E | |

〔5〕 次の表1、表2について、あとの問いに答えなさい。

表1

建築	平等院鳳凰堂
	(1) 貴族の邸宅の様式
文学	(2) 撰者 紀貫之ら
	源氏物語 著者 (3)
	枕草子 著者 (4)

表2

宗派	開祖	主な著書
浄土宗	(5)	選択本願念仏宗
浄土真宗	(6)	(7)
日蓮宗	日蓮	(8)
臨済宗	(9)	興禅護国論
曹洞宗	(10)	正法眼蔵

(1) 上の表1、表2の各空欄1～10にあてはまる語句・人物名の組み合わせとして正しいものを、下のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 1 - 書院造 2 - 古今和歌集 3 - 紫式部 4 - 清少納言 5 - 親鸞
6 - 法然 7 - 立正安国論 8 - 教行信証 9 - 栄西 10 - 道元
- イ. 1 - 武家造 2 - 新古今和歌集 3 - 清少納言 4 - 紫式部 5 - 栄西
6 - 法然 7 - 一遍上人語録 8 - 立正安国論 9 - 道元 10 - 親鸞
- ウ. 1 - 書院造 2 - 土佐日記 3 - 清少納言 4 - 紫式部 5 - 親鸞
6 - 法然 7 - 竹取物語 8 - 教行信証 9 - 栄西 10 - 道元
- エ. 1 - 寝殿造 2 - 古今和歌集 3 - 紫式部 4 - 清少納言 5 - 法然
6 - 親鸞 7 - 教行信証 8 - 立正安国論 9 - 栄西 10 - 道元
- オ. 1 - 武家造 2 - 土佐日記 3 - 紫式部 4 - 清少納言 5 - 法然
6 - 親鸞 7 - 立正安国論 8 - 教行信証 9 - 道元 10 - 栄西
- カ. 1 - 寝殿造 2 - 新古今和歌集 3 - 紫式部 4 - 清少納言 5 - 道元
6 - 親鸞 7 - 教行信証 8 - 立正安国論 9 - 栄西 10 - 法然

(2) 表2の宗派と同時代に一遍が開いた宗派を解答欄に答えなさい。

〔6〕 以下のA群、B群、C群の各写真を見て、あとの問いに答えなさい。

A群

A-1



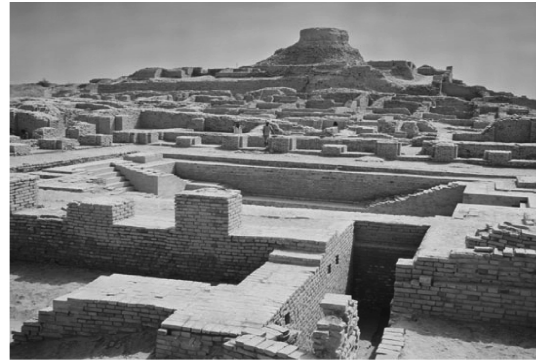
A-2



A-3



A-4



A-5



A-6



B群

B-1



B-3



B-2



B-4

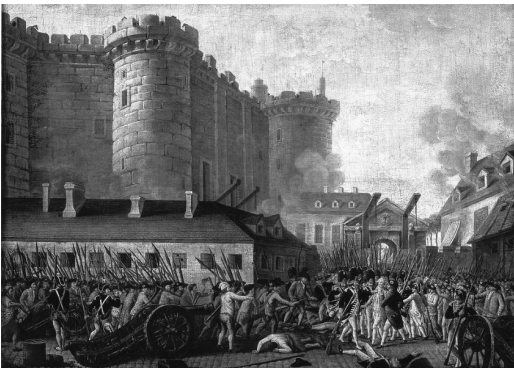


C群

C-1



C-3



C-2



C-4



(1) A群の写真と、B群の写真の時代のものが一致する組み合わせとして正しいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. A-1 と B-1 A-3 と B-3 A-4 と B-2
イ. A-1 と B-4 A-3 と B-1 A-4 と B-3
ウ. A-2 と B-2 A-3 と B-3 A-6 と B-1
エ. A-2 と B-1 A-5 と B-2 A-4 と B-3
オ. A-4 と B-3 A-6 と B-1 A-3 と B-2

(2) 次の1～4の出来事は、C群の各史料のどれかと一致するものです。その出来事と各史料との組み合わせとして正しいものを、次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

出来事

1. アヘン戦争 2. バスチーユ牢獄
3. ピューリタン革命 4. ボストン茶会事件

- ア. 1とC-1 2とC-4 3とC-3 4とC-2
イ. 1とC-2 2とC-1 3とC-3 4とC-4
ウ. 1とC-4 2とC-2 3とC-1 4とC-3
エ. 1とC-2 2とC-3 3とC-4 4とC-1
オ. 1とC-3 2とC-4 3とC-2 4とC-1

〔 7 〕 次の 1～4 の各用語を見て、あとの問いに答えなさい。

1 世界恐慌 2 ファシズム 3 第一次世界大戦 4 第二次世界大戦

(1) 次の A～D の各文は、上の 1～4 の用語のどれかに関するものです。その組み合わせとして正しいものを、下の **ア～キ** から一つ選び、記号で答えなさい。

A ドイツのナチス政権は、ユダヤ人を迫害し、共産主義者や自由主義者を攻撃しました。その後、政権を握り民主主義を無視し、他の政党を解散させました。

B イギリスは、本国と植民地の関係を強化し、関係の近い国や地域を囲い込んで、自給自足経済を成立させました。

C 日独伊三国同盟により、ドイツ、イタリアは、日本に続きアメリカに対して宣戦布告を行いました。

D バルカン半島では、列強国の利害や民族宗教の対立が多く、安定しない状況が続いていました。

ア. 1とB 2とA 3とD 4とC **イ.** 1とD 2とC 3とB 4とA

ウ. 1とC 2とB 3とA 4とD **エ.** 1とA 2とB 3とC 4とD

オ. 1とB 2とA 3とC 4とD **カ.** 1とA 2とD 3とB 4とC

キ. 1とC 2とB 3とD 4とA

(2) 1の世界恐慌について、1929年の世界恐慌の際、アメリカでとられた経済政策を何というか。解答欄に合わせて答えなさい。

〔 8 〕 次の写真Ⅰ～Ⅳは、17世紀～19世紀の人権保障の宣言に関係するものです。またその写真に続く説明文は、各宣言の本文や条文の抜粋や要約です。それらを参考にして(1)～(5)に答えなさい。

写真Ⅰ

フランス人権宣言



写真Ⅱ

《 X 》

(王冠をささげられるウィリアム3世とメアリ2世)



写真Ⅲ

アメリカ独立宣言



写真Ⅳ

大日本帝国憲法(発布)



写真Ⅰの説明：第1条「人は、自由かつ権利において平等なものとして出生し、かつ生存する。・・・(中略)。」

第2条「・・・(中略)。これらの権利は、自由・所有権・安全及び圧制への抵抗である。」

第3条「あらゆる主権の原理は、本質的に [1] に存する。・・・(中略)。」

写真Ⅱの説明：第1条「国王は、王権により、[2] の承認なしに法律（の効力）を停止し、またその法律の執行を停止し得る権限があると称しているが、そのようなことは違法である。」

第5条「国王に請願することは臣民の権利であり、このような請願をしたことを理由とする収監または訴追は、違法である。」

写真Ⅲの説明：本文「われわれは、自明の真理としてすべての人は平等に造られ、造物主によって、一定の奪いがたい天賦の権利を付与され、そのなかに生命・自由および [3] の含まれることを信ずる・・・(中略)。そしていかなる政治の形体といえども、もしこれらの目的を毀損するものとなった場合には、人民はそれを改廃し、かれらの安全と幸福とをもたらしべしとみとめられる主義を基礎とし、また権限の機構をもつ新たな政府を組織する権利を有することを信ずる。」

写真Ⅳの説明：第1条「大日本帝国憲法ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス。」

第3条「天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス。」

第13条「天皇ハ戦ヲ宣シ和ヲ講シ及諸般ノ条約ヲ締結ス。」

第22条「日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ居住及移転ノ自由ヲ有ス。」

第29条「日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ言論・著作・印行・ [4] 及結社ノ自由ヲ有ス。」

(1) 写真Ⅱの《 X 》にあてはまる宣言は、1688年の名誉革命の翌年に出されたものです。この宣言名を答えなさい。

(2) 説明文Ⅰ・Ⅱの空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----|-------------------------------------|-------------------------------------|----|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ア. | <input type="text" value="1"/> - 社会 | <input type="text" value="2"/> - 国民 | イ. | <input type="text" value="1"/> - 社会 | <input type="text" value="2"/> - 議会 |
| ウ. | <input type="text" value="1"/> - 社会 | <input type="text" value="2"/> - 王権 | エ. | <input type="text" value="1"/> - 国民 | <input type="text" value="2"/> - 社会 |
| オ. | <input type="text" value="1"/> - 国民 | <input type="text" value="2"/> - 議会 | カ. | <input type="text" value="1"/> - 国民 | <input type="text" value="2"/> - 王権 |

(3) 説明文Ⅲ・Ⅳの空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|----|--|--|
| ア. | <input type="text" value="3"/> - 幸福の追求 | <input type="text" value="4"/> - 生存 |
| イ. | <input type="text" value="3"/> - 幸福の追求 | <input type="text" value="4"/> - 請願 |
| ウ. | <input type="text" value="3"/> - 幸福の追求 | <input type="text" value="4"/> - 集会 |
| エ. | <input type="text" value="3"/> - 生存 | <input type="text" value="4"/> - 請願 |
| オ. | <input type="text" value="3"/> - 生存 | <input type="text" value="4"/> - 集会 |
| カ. | <input type="text" value="3"/> - 生存 | <input type="text" value="4"/> - 幸福の追求 |

(4) 説明文Ⅳについて、次の①～③の文章は「大日本帝国憲法」または「日本国憲法」の内容に関するものです。①～③のうち、「大日本帝国憲法」に関するものの内容として正しいものを、下のア～キから一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 国民が定めた民定憲法である。
- ② 天皇に軍隊の統帥権がある。
- ③ 兵役の義務がある。

- | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-------|----|-----|
| ア. | ①のみ | イ. | ②のみ | ウ. | ③のみ | エ. | ①・② |
| オ. | ①・③ | カ. | ②・③ | キ. | ①・②・③ | | |

(5) 写真Ⅰ～Ⅳを早いものから年代順に並べ替えたものとして正しいものを、次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 写真Ⅱ → 写真Ⅰ → 写真Ⅲ → 写真Ⅳ

イ. 写真Ⅱ → 写真Ⅰ → 写真Ⅳ → 写真Ⅲ

ウ. 写真Ⅱ → 写真Ⅲ → 写真Ⅰ → 写真Ⅳ

エ. 写真Ⅲ → 写真Ⅰ → 写真Ⅱ → 写真Ⅳ

オ. 写真Ⅲ → 写真Ⅰ → 写真Ⅳ → 写真Ⅱ

カ. 写真Ⅲ → 写真Ⅱ → 写真Ⅰ → 写真Ⅳ

〔 9 〕 次の資料 I は、太郎さんの公民科の授業に関するレポートです。資料 I を参考にして、あとの問いに答えなさい。

資料 I 太郎さんのレポート「地方政治について」

地方政治について

今、私たちの身近にある政治制度に目を向けたとき、それは地方政治だと考えてレポートにまとめてみました。

- ・地方自治は、日本国憲法で保障され、憲法の第 8 章に規定されています。しかし、かつての大日本帝国憲法（明治憲法）では、規定されていませんでした。

日本国憲法第 92 条

「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の〔 A 〕に基づいて、法律でこれを定める。」と、規定されています。

地方自治の〔 A 〕 ① 〔 B 〕自治…〔 B 〕が直接・間接に自分が住んでいる地方公共団体の政治に参加していること。

② 〔 C 〕自治…都道府県および市町村が中央政府から一応独立して統治組織として設置されていること。

などがあげられます。さらにもう少し詳しくみていきたいと思います。

①について…〔 B 〕による政治

具体的には→『地方公共団体による議会の設置、〔 B 〕による首長・議員その他の吏員の選挙』などです。

これらは、日本国憲法第 93 条に規定されています。

②について…地方の独立

具体的には…『財産管理・事務処理・行政執行・条例制定』などです。

これらは、日本国憲法第 94 条に規定されています。

地方自治法→直接請求権について規定されています。

日本国憲法第 95 条

「一つの地方公共団体のみに適用される特別法は、法律の定めるところにより、その地方公共団体の《 X 》において、その過半数の同意を得なければ、国会はこれを制定することができない。」（一部改編）

このような意味からイギリスの政治学者は「地方自治は民主主義の学校」と表現しました。

今回、レポートを作成して私自身も身の回りに目を向け、自分自身ができることから関わっていかうと考えました。

(1) 文中の空欄 ～ にあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～シから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|----|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ア. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 住民 | <input type="text" value="C"/> - 団体 |
| イ. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 団体 | <input type="text" value="C"/> - 住民 |
| ウ. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 住民 | <input type="text" value="C"/> - 間接 |
| エ. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 間接 | <input type="text" value="C"/> - 住民 |
| オ. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 間接 | <input type="text" value="C"/> - 団体 |
| カ. | <input type="text" value="A"/> - 独立 | <input type="text" value="B"/> - 団体 | <input type="text" value="C"/> - 間接 |
| キ. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 住民 | <input type="text" value="C"/> - 団体 |
| ク. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 団体 | <input type="text" value="C"/> - 住民 |
| ケ. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 住民 | <input type="text" value="C"/> - 間接 |
| コ. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 間接 | <input type="text" value="C"/> - 住民 |
| サ. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 間接 | <input type="text" value="C"/> - 団体 |
| シ. | <input type="text" value="A"/> - 本旨 | <input type="text" value="B"/> - 団体 | <input type="text" value="C"/> - 間接 |

(2) 文中の空欄《 X 》にあてはまる語句を、漢字4字で答えなさい。

- (3) 文中の下線部①について、次の説明文 (i) ~ (iii) のうち、正しい内容を表したものとして適切なものを、下のア~キから一つ選び、記号で答えなさい。

説明文 (i) この憲法は、1946年11月3日に制定され、1947年5月3日に施行された。

(ii) この憲法は、大日本帝国憲法の流れを受け継ぎ、自衛隊の指揮権は天皇にある。

(iii) この憲法は、前文と第11章の内容から構成され、国会や内閣や裁判所さらには地方自治の項目も規定されている。

- ア. (i) のみ イ. (ii) のみ ウ. (iii) のみ
エ. (i) と (ii) オ. (i) と (iii)
カ. (ii) と (iii) キ. (i) と (ii) と (iii)

- (4) 文中の下線部②について、次の説明文 (iv) ~ (vi) の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア~クから一つ選び、記号で答えなさい。

説明文 (iv) 地方議会は、住民から選ばれた地方議員と、地方議員の選挙によって選ばれた首長から成り立っている。

(v) 都道府県議会議員の被選挙権は20歳で、都道府県知事の被選挙権は25歳からであると法律で規定されている。

(vi) 地方議会と首長は互いに抑制し合い均衡を保つ関係にあり、首長は議会の決定に拒否権を、議会は首長の不信任決議権を行使できる。

- ア. (iv) - 正 (v) - 正 (vi) - 正
イ. (iv) - 正 (v) - 正 (vi) - 誤
ウ. (iv) - 正 (v) - 誤 (vi) - 正
エ. (iv) - 正 (v) - 誤 (vi) - 誤
オ. (iv) - 誤 (v) - 正 (vi) - 正
カ. (iv) - 誤 (v) - 正 (vi) - 誤
キ. (iv) - 誤 (v) - 誤 (vi) - 正
ク. (iv) - 誤 (v) - 誤 (vi) - 誤

- (5) 文中の下線部③について、次の説明文 (vii) ・ (viii) の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

説明文 (vii) 条例を新たに制定することを請求するには、有権者の50分の1以上の署名を集め、首長に提出する。

(viii) 議会を解散することを請求するには、有権者の2分の1以上の署名を集め、選挙管理委員会に提出する。

- ア. (vii) - 正 (viii) - 正 イ. (vii) - 正 (viii) - 誤
ウ. (vii) - 誤 (viii) - 正 エ. (vii) - 誤 (viii) - 誤

- (6) 文中の下線部④の説明として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 民主主義を達成するためには、自由権や平等権などの「基本的人権の尊重」や「国民主権」などが必要不可欠である。

イ. 民主主義を達成するためには、わが国で採用されているような間接民主制や直接民主制を導入することが必要不可欠である。

ウ. 民主主義を達成するためには、多数決の原理により物事を決定するが、少数派の意見にも配慮することが必要不可欠である。

エ. 民主主義を達成するためには、政治的決断を早くするために、国の権力者にすべての権限を集中させることが必要不可欠である。